



平成 21 年 11 月 4 日

各 位

会 社 名 株式会社 S R A ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 鹿 島 亨
(コード：3817、東証第一部)
問合せ先 管理本部財務部長 吉 村 茂
(TEL. 03-5979-2666 (代表))

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 21 年 5 月 14 日に公表いたしました平成 22 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日）の連結業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

(金額の単位：百万円)

1. 平成 22 年 3 月期第 2 四半期累計期間連結業績予想数値の修正（平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	百万円 15,000	百万円 1,000	百万円 1,000	百万円 530	円 銭 38.30
今回修正予想 (B)	15,967	687	709	355	25.65
増 減 額 (B-A)	967	△313	△291	△175	—
増 減 率 (%)	6.4%	△31.3%	△29.1%	△33.0%	—
(ご参考)前第 2 四半期実績 (平成 21 年 3 月期第 2 四半期)	19,430	1,440	1,455	711	51.41

2. 修正の理由

〈当第 2 四半期累計期間連結業績予想数値の修正〉

当第 2 四半期累計期間は、前回公表した業績予想の前提となった厳しい事業環境が継続しましたが、グループを挙げて受注の拡大に努め、売上高は業績予想値を上回る見込みとなりました。

損益面においては、オフショア開発、内製化、生産性向上等による粗利益の確保と販管費の抑制により利益計画の達成に努めましたが、主要顧客である証券業の受注単価が想定以上に下落しました。また、検収時期が下期の仕掛けプロジェクトにおいて、顧客の要望に対応することにより多額の費用が追加発生する恐れのあるものを、工事損失引当金として計上することとしたため、営業利益、経常利益、四半期純利益は業績予想値を下回る見込みとなりました。

〈平成 22 年 3 月期通期の連結業績予想数値〉

第 2 四半期累計期間において計上した工事損失引当金については、顧客との交渉により発生費用圧縮の可能性も十分残されております。さらに、第 2 四半期累計期間におけるグループ各社の粗利益計画の達成状況を踏まえ、当該期間で計画未達となった粗利益を下期でリカバリーする計画をグループ全体で推進しております。従って、現時点では通期の業績予想値は修正いたしません。

なお、当期の配当につきましては、従来予想どおり 1 株につき 40 円を予定しております。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上